

授業概要

日本語教授法の最終段階である。初級、中級、上級レベルの外国人学習者への教案作り、またそれをもとにクラスで模擬授業演習をおこなう。日本語クラスの見学をおこなう。実際に日本語を学ぶ外国人に日本語を教える実習をおこなう。

授業計画

第1回	ガイダンス
第2回	初級レベルの教案作成
第3回	模擬授業演習
第4回	中級レベルの教案作成
第5回	模擬授業演習
第6回	授業見学
第7回	授業見学
第8回	上級レベルの教案作成
第9回	模擬授業演習
第10回	実習
第11回	実習
第12回	第1回実習をもとにした再教案作成
第13回	実習
第14回	実習
第15回	全体まとめ
第16回	筆記試験

到達目標

日本語教師として教壇に立てる日本語教授法技能を身に付ける。

履修上の注意

積極的に授業に参加すること。欠席は5回まで。遅刻は3回で1回欠席とみなす。

予習復習

予習復習をすること。

評価方法

教案作成、実習、期末試験。

テキスト

担当者作成教材